

夏の七時雨に音楽響く

カームフェス 2016

8月11日、七時雨地区体験観光施設でカームフェス2016が開催されました。

カームフェスとは、大更地区にあるバー「カームレスト」を主な活動拠点としている5人組の音楽グループ「8cm」が主体となって開催したイベントで今回が初開催。七時雨の自然に囲まれ、様々なジャンルの音楽が流れる会場では、参加者がバーベキューをしたり、フリーマーケットでの買い物を楽しんだり、思い思いの時間を過ごしました。



自然に囲まれながら仲間とバーベキューを楽しむ参加者



塩やレモン汁などでスポーツドリンクを作りました

味薄くてもおいしいよ

こどもの食育(適塩)教室

7月21日から8月18日にかけて、市内7箇所の学童保育クラブでこどもの食育(適塩)教室が開催されました。

8月9日、寺田学童保育クラブの教室では児童約30人が参加。市健康福祉課の栄養士と食生活改善推進員指導の下、手作りのスポーツドリンク、減塩みそ汁の塩分測定や実際の飲食を通して、健康のための食習慣について学びました。工藤咲花さん(寺田小6年)は「いつも食べているみそ汁より味が薄かった。学んだことを家族に伝えたい」と、話しました。



市内のさんさ踊り愛好家が一堂に介し踊りを披露

余興に花火に沸く夏夜

八幡平ふるさと花火まつり

八幡平ふるさと花火まつり(市観光イベント実行委員会主催)が8月15日、松尾総合運動公園で開かれました。

当日は、雨模様にもかかわらず多くの人が会場を訪れ、出店での飲食やさんさ踊り・盆踊り、松川一の宮太鼓の演奏などのアトラクションを楽しみました。まつり終盤まで天候が回復することはなかったものの、まつりのメインイベント、夜空を彩る打ち上げ花火に来場者は歓声を上げ、見入っていました。



天候が悪くても花火は多くの観客の目を楽しませました

山の日祝して記念登頂

市山岳協会「山の日記念 岩手山頂24時」

市山岳協会主催のイベント「山の日記念 岩手山頂 24時」が8月10、11の両日、岩手山山頂付近で行われました。

イベントでは、市山岳協会会員約10人が平笠不動避難小屋を拠点に、10日午後3時から24時間、交代で山頂に常駐。登頂に成功した登山者らを出迎え、交流を通してふるさとの山の魅力を伝えました。家族で山の日記念登山をした佐藤優空さん(盛岡市小6)は「岩手山登山3度目の挑戦で初登頂できました。記念缶バッジもらえてうれしいです」と喜びをあらわにしました。



岩手山山頂付近で記念の缶バッジを受け取る登頂者たち

力士と園児交流楽しむ

立浪部屋力士と寄木保育所園児の交流会

8月10日、立浪^{たちなみ}部屋の力士5人(飛^{ひてんりゅう}天龍、越^{こしにしき}錦、刻^{こく}竜浪、北大地、白虎丸)と平館高校相撲部員2人が寄木保育所(園児48人)を訪れ、園児たちとの交流会が開催されました。

会の開催を楽しみにしていた園児たちは、力士の動きをまねながら四股や柔軟体操を行った後、3～4人がかりで力士相手に相撲に挑戦。迫力ある力士たちの体をみんなで力いっぱい押したり、追い掛けまわしたりして相撲の楽しさに触れました。



力士の素早い動きに^{ほんろう}翻弄されながらも笑顔で追う園児

すなっぷギャラリー



館市小学校100周年記念と閉校記念タイムカプセルを開封しました(8月14日、旧館市小学校)



柏台小学校50周年記念タイムカプセルを掘り起こす参加者(8月14日、柏台小学校)



田山学童が国体選手にプレゼントするためのわんこ兄弟ストラップを製作(8月12日、田山学童)



市建設協同組合の道路清掃が市内各地で行われました(8月10日、西根バイパスほか市内各地の道路)



大更・大更第2学童保育クラブが特別養護老人ホームを慰問し、歌や踊りを披露(8月8日、岩鷲苑)



所狭しとテントが並び多くの人でにぎわう農場内

伸び伸びと自然を満喫

Noujyo-Camp2016

Noujyo-Camp2016が8月20、21の両日、市平笠にあるルーデンス農場で開催されました。

このイベントは同農場を経営する梶本希さん一家がこの場所をいつでも誰でも人が集まり盛り上がる場所にしたいとの思いから企画。20日には、広々とした農場内が埋め尽くされるほど多数テントが張られ、家族連れや友人同士など来場者はバーベキューをしたり、場内の飲食、物販、ワークショップブースや個々の好きな場所で思い思いに楽しい時間を過ごしました。



会場内を周遊する農場トラクターが人気を博しました



複数人で飛ぶことに挑戦する児童たち

次々ジャンプジャンプ

ダブルダッチ体験

大更第2・田頭学童保育クラブが8月17日、2本の縄を使って飛ぶ縄跳び「ダブルダッチ」の体験を行いました。

同日午後には、田頭学童保育クラブの児童約20人が体験。岩手大学ダブルダッチ同好会指導の下、ほとんどの子が初めての体験で苦戦しながらも元気よく挑戦しました。連続して199回飛ぶことに成功した賢木輝君(田頭小3年)は「初めはひっかかったけどすぐコツをつかめた。またやりたい」とはにかみました。

夏の夜長に漆器で一杯

うるしバー安比塗

うるしバー安比塗が8月11日、安比塗漆器工房で開催されました。

うるしバーは、安比塗の酒器で日本酒の味いを試せるイベントで今回が初開催。当日は、酒蔵わしの尾と麴屋もとみやが協力し、冷酒に適している日本酒とそれに合う肴の漬け物をそれぞれ提供し、訪れた人の舌を楽しませました。試飲した佐藤友大さん(31)＝秋葉＝は「良い器で飲むと口当たりがいい。お酒がすーっと口に入っていく」と、感想を述べました。



日本酒と肴の漬け物を漆器を用いて味わいました

安全に活動するために

消防団危険予知訓練研修

消防団危険予知訓練研修が8月7日、市役所多目的ホール棟大ホール、庁舎内会議室で行われました。

訓練は、消防団員の活動中の事故・災害を防ぐための災害現場に潜む危険を見抜く力を養うことを目的に実施。参加した約100人の市内消防団員は、18のグループに分かれて、訓練指導員の講義を聴講し、実技を交えながら現場での危険要因の捉え方について学びました。また、団員らは訓練を通して消防団活動に対する意欲を高めていました。



訓練で指差し呼称という確認行動について学ぶ団員ら

沖縄料理で食文化交流

高齢者サークルほうずきサロン 沖縄料理教室

沖縄料理教室(ほうずきサロン主催)が8月19日、畑コミュニティセンターで開催されました。

当日は、サロン会員13人が参加。友好都市人事交流で沖縄県名護市から本市に派遣されている宮城有沙さん(31)が講師を務めその指導の下、参加者は沖縄の郷土料理であるゴーヤーチャンプルーとソーキそばを作り、本場の味を堪能しました。坂本八重子さん(77)＝赤坂田＝は「なかなか味わうことのできない沖縄料理を食する機会を持ててうれしい」と、喜びました。



沖縄本場の味付けを宮城さんから習うほうずきサロンの皆さん

すなっぶギャラリー



小学5年、中学2年生がリーダーシップについて学んだ子どもリーダー研修会(8月2日、西根地区市民センター)



希望郷いわて大会を記念し、竹内昌彦氏の講演会が開かれました(8月28日、市役所多目的ホール棟)



第40回出光イーハトーブトライアル大会のネリ・ブドリ種目を開催(8月27日、安比高原～七時雨)



市内読書ボランティアによる大人のための朗読会が開催されました(8月26日、市立図書館)



平舘高校家庭クラブと1年生が作った紫薫枕185個が市へ贈呈されました(8月26日、平舘高校)